

2025年日本国際博覧会開催に向けた広報発信コンテンツ制作業務 事業者選定結果について

本事業について、公募型プロポーザル方式により事業者を募集し、下記のとおり最優秀提案事業者（契約候補者）を選定しましたので、お知らせします。

1. 選定手法

事業者（9者）から提案のあった内容について3名の審査委員による審査を行い、契約候補者を選定いたしました。なお、審査にあたっては、令和5年7月31日に事業予定者プロポーザル審査委員会を開催し、審査委員による採点（100点満点）を行いました。

2. 選定結果

最優秀提案事業者（契約候補者）

株式会社ドリル

評価点 68.7点（提案金額 税込 54,460,000円）

3. 提案事業者（五十音順）

株式会社 ADK クリエイティブ・ワン

共同ピーアール株式会社

株式会社ジェイアール東日本企画

株式会社新東通信

大日本印刷株式会社

株式会社ドリル

株式会社博報堂プロダクツ関西支社

株式会社ロボット

株式会社ワントゥーテン

4. 評価点（点数順）

① 68.7点 ※再掲

② 68.7点

③ 68.3点

④ 66点

⑤ 65.7点

⑥ 65.3点

⑦ 64.3点

⑧ 57.7点

⑨ 55.3点

5. 最優秀提案事業者の選定理由（講評）

・多くの人にとってわかりやすく、今回の万博のテーマを期待感へ結びつけるタグラインが

提案されていた。

- ・掲出時期（入場券販売開始前、開始時等）のタイミングに応じて、入場券販売促進が発展的に期待できるキャッチコピーが提案されていた。
- ・クオリティが高く、見た人が自分ごと化しやすいキービジュアルが提案されていた。
- ・創意工夫のある、話題性の高いムービー案が提案されていた。
- ・大阪・関西万博公式キャラクターのミyakumiyakを有効に活用し、大阪で開催される万博の認知度と機運を高めるユニークな発想の切り口が見られた。

※他社（同点者を含む）と比較し、上記の点が特に秀でており、総合的に判断した。

6. 選定委員会委員（五十音順、敬称略）

氏名	所属・役職	選任理由
飯田 朝子	中央大学国際経営学部教授、 日本ネーミング協会理事、 言語学者	言語学者であり、ネーミングや言葉のプロフェッショナルとしてのご意見をいただけたと考えたため。
石川 勝	公益社団法人2025年 日本国際博覧会協会 会場運営プロデューサー	2025年日本国際博覧会会場運営プロデューサーとしての立場から、万博会場のコンセプトや基本構想などを踏まえてのご意見をいただけたと考えたため。
尾形 真理子	株式会社 Tang、 コピーライター、 クリエイティブディレクター	コピーライターとしても数々の活動実績があり、クリエイティブディレクターとしてのコンテンツ制作全般におけるディレクションについてのご意見をいただけたため。

以上